

本書の構成

- 本書では、By system に沿った項目立てで、ICU でよく出会う 18 疾患・病態を取り上げます。
- 各項目は、症例解説＋コアレクチャー の 2 部構成です。

症例解説

症例提示

注目すべき所見や検査値などにはアンダーライン

Cr 21mg/dL, Glu 196 mg/dL,
D-Bil 15 g/dL, AST 125 U/L,
CK 320 U/L, Amy 520 U/L

解説

症例の経過を追いながら、次に何をすべきか、考え方や対応を解説

各項目の症例の概要とコアレクチャー を読むうえでのキーワード

ミニレク
診療を進めるなかで必要となる知識をミニレクチャーとして解説
専攻医以上の方向けの話題には、**アドバンス**がついています

集中治療医の視点
ICU ならではのポイントや、心構えを紹介

本症例におけるポイント
診断や治療のまとめと診療における考え方をおさらい

さらに詳しい解説 関連知識の習得

症例の振り返り 臨床現場への応用

コアレクチャー

Summary

解説

各疾患や病態の知識や基本事項をエビデンスを交え解説

症例解説

2 院内感染

70代男性、経腸がん切除に合併で肺炎、ショック、意識障害をきたしICU入室となった

70代男性、経腸がん切除に合併で肺炎、ショック、意識障害をきたしICU入室となった

1 意識が減少し昏睡状態をどのように行えばよいか?

2 呼吸器の適切な管理はどのように対応するか?

コアレクチャー

Summary

1) AMR 対策推進の背景

2) 集中治療領域における現状

症例の振り返り

診断や治療のまとめと診療における考え方を

臨床現場への応用